

報道関係各位

2024年1月16日
SAS Institute Japan株式会社

SAS、拡張とデータ最適化に向けて最先端AIおよびアナリティクスソフトウェアの 統合を進めるため、AWSとの戦略的協業契約を締結

AWS MarketplaceへのSAS Customer Intelligence 360の追加をはじめ、
高度に専門化されたSASの産業ソリューションに注力

AIとアナリティクスのリーディング・カンパニーである米国SAS Institute Inc. (以下 SAS) は、お客様がクラウド内のデータから最大限の価値とパフォーマンスを引き出せるよう支援する計画の下、アマゾン ウェブ サービス (AWS) との戦略的協業契約 (SCA) を締結したことを発表しました。SASは、現在非常に知的なカスタマーエクスペリエンスソリューションである [SAS® Customer Intelligence 360](#) をAWS Marketplaceで提供しています。AWS Marketplaceは、AWS上で稼働するソフトウェアを簡単に検索、テスト、購入、展開できるようにするための、独立系ソフトウェアベンダーの数千のソフトウェアが掲載されたデジタルカタログです。この契約により、お客様はAWS MarketplaceでSASを入手可能になります。また、この契約は、お客様のデジタルトランスフォーメーションへの取り組みを加速させることを目的とし、金融サービス、公共、小売、ライフサイエンスなどの主要産業に重点を置いています。

SASのCEO付上級副社長であるギャビン・デイ (Gavin Day) は、次のように述べています。「SASがAWS Marketplaceで利用できるようになることは、AWSとのコラボレーションの大きなマイルストーンです。私たちは、お客様がより良いビジネス成果を生み出すためにSASをどこでどのように使用するかを簡単に選択できるようにしています。両社は協力して、お客様が各自のビジネスニーズに最適な方法でソフトウェアを構築、実行できる、パーソナライズされた総合的なアナリティクスツールセットを作成できるようにしています」

このSCAにより、SASとAWSは、AWS上で稼働するSASを使用してアナリティクスを最適化したいと考えているお客様のために、クラウドベースの統合とグローバルでのアクセシビリティの強化を通じてサービスを拡大しています。動的なカスタマーエンゲージメントスイートであるSAS Customer Intelligence 360は、アナリティクスに基づくインサイトとレポートの提供までのあらゆる段階を網羅する、総合的かつ目的主導のソリューションです。これは、双方のお客様のために簡便性、柔軟性、拡張性を促進することを目的としています。SASとAWSは、共同で次のことを実現します。

- お客様が直ちに活用できるクラウドネイティブなアナリティクスおよび産業ソリューションをマーケティングおよび共同販売し、将来の拡張と加速のための機会を提供
- クラウドのパフォーマンスを最適化し、ビジネス成果実現を促進するソリューションを開発、統合
- AWS Marketplaceを通じて購入をシンプルにし、柔軟性を向上

AWSのワールドワイドチャンネルおよびアライアンス担当バイスプレジデントであるルーバ・ボーン (Ruba Borno) 氏は、次のように述べています。「両社には、お客様がデータからより多くの価値を引き出せるようにするという共通の目標があります。AWS上のSASを通じて、これらのお客様が具体的なビジネス成果を迅速かつ自信を持って提供できる高度に統合されたソリューションを提供します」

例えば、ドイツの大手銀行であるDKBは、AWS Marketplaceを通じてSAS Customer Intelligence 360を購入し、導入しました。この統合により、DKBが顧客ライフサイクル全体を通じて顧客体験を強化できました。

DKBの小売クラウドプラットフォームリードであるフローリアン・リンデマン (Florian Lindemann) 氏は、次のように述べています。「AWS MarketplaceのSAS Customer Intelligence 360により、顧客体験を簡単に拡張、成熟させることができます。シンプルな調達プロセスにより、当行はロイヤリティと成長を促進させるデジタルカスタマージャーニーの作成と活性化という、本来集中すべきことに集中できます」

このSCAは、お客様が求める柔軟性を提供し、データからより大きなインパクトを引き出すことに貢献するSASとAWSの価値を明確に示しており、2024年には、SAS Customer Intelligence 360をAmazon Bedrock (生成

AIアプリケーションを構築、拡張するための業界をリードする基盤モデルへのアクセスをAPI経由で提供するフルマネージドサービス)に搭載するように取り組んでいます。両社は、将来的にはSASのクラウドベースのAIおよびアナリティクスプラットフォームであるSAS® Viya®をAWS Marketplaceで提供できるようにすることにも取り組んでいます。AWS上のSASの詳細、およびデータ管理、機械学習、AIの力でROIを最大化する方法については、[こちら](#)をご覧ください。

*2023年11月29日に米国SAS Institute Inc.より発表された[プレスリリース](#)の抄訳です。
本原稿はSAS本社プレスリリースの原稿を抄訳したものです。本記事の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語を優先します。

SASについて

SASは、アナリティクスのリーディング・カンパニーです。SASは、革新的なソフトウェアとサービスを通じて、世界中の顧客に対し、データをインテリジェンスに変換するためのパワーとインスピレーションを届けています。SASは「The Power to Know®(知る力)」をお届けします。

*SASとその他の製品は米国とその他の国における米国SAS Institute Inc.の商標または登録商標です。その他の会社名ならびに製品名は、各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

SAS Institute Japan株式会社

広報担当: jpnpress@sas.com

SAS PR事務局 (PRAP Japan)

sas_pr@prap.co.jp